



FUJIFILM SQUARE
 「こころ彩るところ」フジフィルム スクエア
**2018年度
 活動
 トピックス**



写真展の
 開催本数79本

おかげ様で、
 来館者数 約60万人

メセナアワード2018
 優秀賞「瞬間の芸術賞」受賞

返ります。
 活動を振り
 心を彩った
 ご来館者の
 たくさんの

2018年度活動トピックス

「FUJIFILM SQUARE(フジフィルム スクエア)」は創業以来、写真文化の発展に貢献してきた富士フィルムが、写真が持つ価値を伝える活動の一環として2007年に開館した複合型ショールームです。

今年度のご来館者は約60万人を数え、「質の高い写真を堪能した」「美しい作品に感動した」「視野が広がった」等、「心が動かされた、心が豊かになった」との声をお寄せいただきました。これは、写真が展示されている前に立つリアルな機会と、銀塩プリントならではの「写真の奥行き感、空気感、色の深み、豊かな色彩」が、「撮った人＝出展者の心と見た人＝鑑賞者の心がつながる深い感動」をもたらした証と言えるでしょう。フジフィルム スクエアはこのような体験ができる「こころ彩るところ」を目指し、活動してきました。

この『2018年度活動トピックス』では、フジフィルム スクエアで2018年度に実施した活動をダイジェストでご紹介いたします。スマートフォン、SNSが一般化し、写真の在り方が多様化する現代、フジフィルムスクエアの、写真を通じた「こころ彩る」活動をご理解いただく機会となれば幸いです。

写真展の開催本数79本

当社が主催する企画展13本、プロの写真家やアマチュアの写真愛好家の方から作品を募集する公募展54本、当社が主催/共催/協力する写真展12本、合計79本の写真展を年中無休*・入場無料で開催しました。例えば、写真表現の源流を辿る『アメリカ近代写真の至宝 ギルバート・コレクション展』、風景写真の第一人者の眼差しで日本各地の桜を捉えた、竹内敏信写真展『日本の桜』、スポーツの世界に生きる青年の物語に密着した高須 力写真展『夢を跳ぶ。寺島武志、セパタクローに生きる』など。これらの価値の高い写真作品を銀塩プリントで展示しました。

おかげ様でご来館者数 約60万人

幅広い年代層の約60万人の方にご来館いただきました。また、写真を「見る」だけでなく、出展者と来館者をつなぐさまざまな体験の場も提供。出展者が展示会場で作品解説を行うギャラリートークや講演会には、1万3千人超の方にご参加いただき、「話を聞いてより良く理解できた」と好評を博しました。

メセナアワード2018 優秀賞「瞬間の芸術賞」を受賞

フジフィルム スクエアの活動が高く評価され、公益社団法人企業メセナ協議会主催の「メセナアワード2018」において、優秀賞「瞬間の芸術賞」を受賞。今回の受賞にあたり、主に以下2点を評価いただきました。

- 1)長年にわたり、写真作品を発表、鑑賞する場を提供し、「撮った人＝出展者」の気持ちを「見た人＝鑑賞者」に伝え、人と人の心がつながる感動体験を広め、写真文化の普及と発展に貢献していること。
- 2)時代を超える価値を持つ貴重な写真作品を展示する機会を作り、記録性や芸術性という写真の本質を、時代に合った内容でその時々の鑑賞者に伝わりやすく発信し、写真を文化財として継承・育成する可能性を追求し続けていること。

※年末年始を除く



来館者数

599,416名

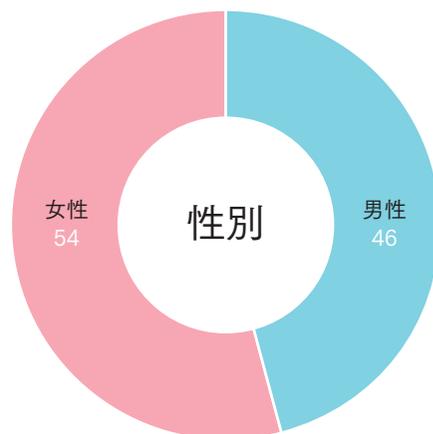
1日平均

1,670名

対前年比

103%

来館者数属性



ギャラリートーク・講演会など、鑑賞サポート活動の参加人数

13,459名



開催回数

652回



※自社アンケート調査による。(回答人数10,046人、グラフの単位は%)

写真展の開催回数

79本

■当社が主催する企画展 13本

若手写真家から作品を募集し、作品発表の機会を提供する企画展「写真家たちの新しい物語」2本、歴史的に価値の高い作品を展示する写真歴史博物館の企画写真展4本を含む。

■その他当社主催/共催/協力写真展 12本

■公募展 54本



2018年度 ご来館者の声から見た、「こころ彩るところ」フジフィルム スクエアの取り組み

2018年度に実施した写真展やイベントに対し、写真を通じて心豊かに彩られたお客様の声を多くいただきました。そんなフジフィルム スクエアの取り組みを代表的な事例を通して、「見応え」「丁寧」「共感」「好奇心」という4つのキーワードでご紹介します。



「写真とは」という
原点に帰って
考えさせられる
展示でしたね。

本などで見ていた
有名な写真を
オリジナルプリントで
見ることができた。

本物が
持つ力に
思わず圧倒
されました！

写真の魅力が
改めて
感じました。



写真の
力に
感動した。

出展者の
苦勞が
伝わります。

作品作りに
かける想いを直に
聞くことができ、
感激しました。

見 応 え

こころ彩るところ①

時代を超えた価値を持つ、 見応えあるオリジナルプリントを展示。

国内外の写真表現に影響を与えてきた世界的写真家の貴重な名作の数々や、日本を代表する写真作家による記録的価値の高い作品を展示しました。見応えあふれるオリジナルプリントの展示に、お客様からたくさんの感嘆の声やメーカーとしての姿勢に対する称賛の声をいただきました。



2018年11月9日(金)～11月28日(水)
「アメリカ近代写真の至宝 ギルバート・コレクション展」

丁 寧

こころ彩るところ②

出展者が創作に込めた想いや、 作品づくりの背景を丁寧に解説しました。

写真展は「撮った人＝出展者」の気持ちを「見た人＝鑑賞者」に伝える場。2018年度は出展者等が作品について語るギャラリートークを年間のべ 256 回開催し、合計 8,103 名の方にご参加いただきました。出展者から丁寧に説明を受けたり、質問に答えてもらう機会は、「写真展に来たからこそ味わえる体験」と好評を博しました。



2018年9月28日(金)～10月11日(木)
高須力 写真展
「夢を跳ぶ。寺島武志、セバタクローに生きる」
ギャラリートーク

2018年度 ご来館者の声から見た、「こころ彩るところ」フジフィルム スクエアの取り組み

2018年度に実施した写真展やイベントに対し、写真を通じて心豊かに彩られたお客様の声を多くいただきました。そんなフジフィルム スクエアの取り組みを代表的な事例を通して、「見応え」「丁寧」「共感」「好奇心」という4つのキーワードでご紹介します。



桜の美しさを感じることができて、幸せな時間でした。

桜を撮りたくなった。

写真家の桜に対する心情が、作品からにじみ出るようです。

構図の凄さに圧倒された。



博物館ってなかなか面白いんだなと思いました。

歴代のカメラに触れることができ、改めて歴史を意識するいい機会となりました。

子供も親も楽しめる場所です。

共感

こころ彩るところ③

写真家の心に共感する、会場で一緒に見ている人と共感する。共感の輪が広がる写真展を開催。

例えば 2018 年度は風景写真の第一人者である竹内敏信氏が花の中でも別格の存在として位置付ける「日本の桜」を一堂に集め展示しました。作品に対峙し、撮影した写真家の心に思いを馳せ、共感したり、一緒に来た人と作品の素晴らしさを共感したり。共感の輪が広がる写真展となりました。



2019年3月15日(金) - 4月3日(水)
竹内敏信 写真展「日本の桜」
撮影：竹内敏信 (福島県郡山市紅枝垂地蔵桜)

好奇心

こころ彩るところ④

写真への好奇心を刺激する、学びや触れ合いの場をご提供しました。

写真歴史博物館では、貴重なアンティークカメラのコレクションや、写真・カメラの原点となった機材のレプリカを展示し、写真の歴史的な進化を学ぶ場をご提供しました。また、写真の開発や製造等に携わった経験を持つ富士フィルム OB がコンシェルジュとして写真の歴史や企画展を解説するツアーを毎日開催。2018 年度は合計 2,275 人にご参加いただき、「わかりやすかった」「さらに写真に興味湧いた」などの声を多数いただきました。



日本最古のカメラ・オブスクーラ (写真鏡)(18世紀末)
絵画の下絵を描く道具として流行し、
カメラの原点となった貴重な歴史的収蔵物

「こころ彩るところ」

フジフィルム スクエアは、 写真文化を未来へと 絶えず守り育み続けます。

真剣なまなざしで、一人じっくりと作品を鑑賞される方。ご友人やご家族と笑顔で写真を楽しまれる方。2018年度もフジフィルム スクエアはたくさんの方にお越しいただき、「良質な作品に出会えた」「新しい文化を知った」「美しいプリントに感動した」等、多くの“こころが豊かになった”という声を頂戴しました。

このような「こころ彩る」フジフィルム スクエアの写真文化貢献活動は、富士フィルムだけで成し得る活動ではありません。素晴らしい作品を発表して下さった出展者の皆様、そして多数ご来館いただいた鑑賞者の皆様によって実現できた活動です。心より感謝いたします。

これからも当社は出展者の皆様、鑑賞者の皆様と共にプリントだからこそ伝わる真の写真の価値を共有し、フジフィルム スクエアの活動などを通じ、写真文化を絶えず守り育み続けます。



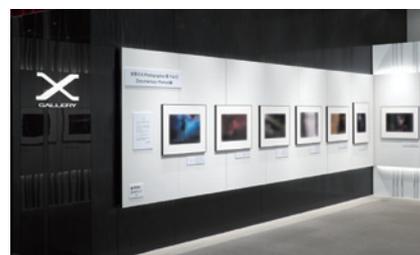
富士フィルムフォトサロン 東京

写真文化の向上と写真の普及に寄与する、クオリティの高いさまざまなジャンルの写真を展示する写真ギャラリーです。



写真歴史博物館

貴重なアンティークカメラや富士フィルムの歴代カメラの展示に加え、歴史的に価値のある写真を展示する企画展も定期的開催しています。



ギャラリーX

世界中のプロ写真家が「GFX・X シリーズ」で撮影して、富士フィルムの高画質プリントで出力した作品を展示します。



タッチフジフィルム

デジタルカメラコーナー

富士フィルムのミラーレスデジタルカメラ「GFX・X シリーズ」、交換レンズなどの最新製品を手にとってご体験いただけます。



タッチフジフィルム

写真をもっと楽しく! ご提案コーナー

スマートフォンからも簡単にご注文いただけるプリントやフォトブックに加え、WALL DECOR、PHOTO GOODS、チェキをはじめとする instax シリーズ等、新しい写真の楽しみ方をご提案していくコーナーです。



ASTALIFT ROPPONGI

フジフィルム ヘルスクエアショップ

「アスタリフト」をはじめ、長年の写真分野の研究開発で培った独自の技術を採用した富士フィルムのスキンケア化粧品・サプリメントを取りそろえています。



FUJIFILM SQUARE

フジフィルム スクエア

開館時間 10:00~19:00 (入館は18:50まで)

無休(年末年始を除く) / 入館無料

〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3 東京ミッドタウン・ウェスト 1F

TEL.03-6271-3350(10:00~18:00) <http://fujifilmsquare.jp>

都営大江戸線「六本木駅」8番出口と直結

東京メトロ日比谷線「六本木駅」東京ミッドタウン行き地下通路で徒歩4分

東京メトロ千代田線「乃木坂駅」3番出口より徒歩5分